学校便り

せせらぎ

ブログで学校の様子を紹介しています。 →

霧島市立川原小学校
令和８年度　第７号
令和８年 11月 ４日発行

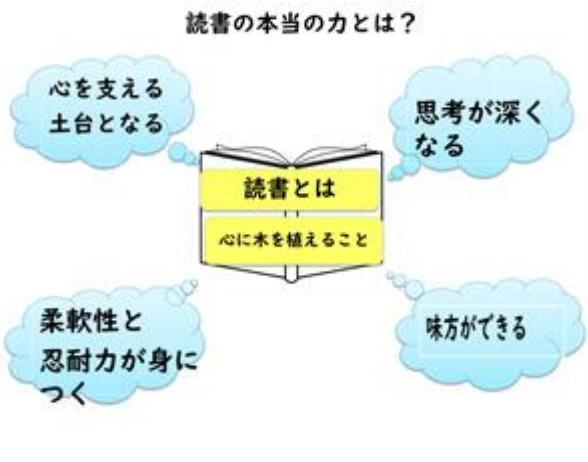
人生を豊かにする読書習慣

校長　　迫田　広恵

大量の情報があふれている現代。便利な反面、断片的な情報で知識として自分のものになっていないと思うこともあります。そのような今こそ、必要なのが読書です。

明治大学の斎藤孝教授の言葉では、一冊の本に書いた人の考え方や世界観がつまっていて、それを読むことは心に木を植えていくようなものだそうです。読めば読むほど、より豊かに生きるための「人間力」が高められます。

読書の秋。斎藤孝教授による人生を切り拓く『読書の本当の力』について紹介します。



1.思考力の深さ

知っている言葉や表現のバリエーションが少ないと、思考が浅くなりがちです。使える言葉が増えることで、自分の感情や複雑な考えを言語化できるようになり、思考が深くなります。

2.心を支える土台となる

心は天気のように日々変わり、揺れ動きます。どんな時も自分を支える土台が必要です。読書は、先人の考え方や価値観を通して、心の土台をつくります。先人の言葉や知恵が、人生の壁にぶつかったときの支え（軸）になります。

3.味方ができる

つらいことがあった時、「宮沢賢治ならこう言うだろう」と想像できます。本の中で出会った人物や言葉が、自分を支える「心の味方」になってくれます。

4.柔軟性と忍耐力が身につく

本を読むことは、著者の話に耳を傾け、著者の視点から物事を見ます。それは、他人の話をじっくり聞く柔軟性と忍耐力を養うことにつながります。

２学期もまとめの時期です。「学校・家庭全体でめざせクリア10」に、毎日音読と読書年間目標冊数➡低学年100冊・中学年80冊・高学年60冊があります。10月末で８名中３名がもう読書年間目標冊数を達成しました。本が自分の物になる読書ということで、『音読して身体に染み込ませる』という本の付き合い方があります。



早速11月から、校長室での音読会を始めました。どんな教科書や本を音読してくれるか、楽しみに待っています。

これからも、人生を豊かにする読書習慣を身につけてほしいと思います。

上場二校集合学習～校外学習～

木原小学校の児童と一緒に校外学習を行いました。１年生は、市街地の商店や鹿児島郵便局、国分図書館へ出かけました。４年生は、姶良中央家畜市場や警察署、国分図書館等へ。５・６年生は、鹿児島市立科学館と維新ふるさと館へ行きました。それぞれの学年の学習内容に応じた見学先で、地域の仕事や産業、歴史について体験的に学ぶことができました。

また、木原小の友達と関わりながら活動することで、互いに気付きを交流し、学びを広げることができました。







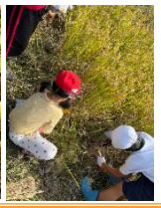





稲刈り体験

６月に自分たちで植えた小さな苗が、夏の暑さを乗り越えて黄金色の立派な稲穂へと成長しました。鎌を使って、一本一本刈り取っていきました。

自分たちが毎日食べているお米が、どれほどの時間と手間をかけて作られているかを肌で感じる、貴重な収穫の喜びを味わう時間となりました。今年度も、上原公民館長を中心に地域の皆様の協力をいただき、収穫体験ができました。ありがとうございました。





今年度は、「子どもたちの学習発表」と「餅つき体験・ふるまい」の２つを行います。

地域の皆様、ぜひ子どもたちの学習成果の披露を参観に来てください。

①学習発表（9:00～9:45）
②餅つき（9:50～11:00）

【１２月の行事予定】　（※変更になる場合があります。）

１日（火）　校内人権週間(～４日)　きずな・ふれあい学習（５・６年生：木原小へ）
　　青少年健全育成連絡会
２日（水）　B校時　人権教室　親子しめ縄作り体験・PTA全体会・学級PTA　集金日
４日（金）　移動図書館しろやま号来校・お話会
８日（火）　学期末事務処理のための校時変更（C校時：～23日）
９日（水）　愛郷作業
１２日（土）　土曜授業日　かわはらふれあいまつり
２１日（月）　門松づくり　清掃強調週間（～23日）
２４日（木）　終業式(冬季休業12/25～1/７まで)

